

麻生町報

発行所
麻生町42番地
麻生町役所
発行人
高野勝
印刷所
麻生印刷所

六月集中豪雨

水田冠水155ヘクタール等

被害復旧対策を県へ要望

六月二十七日から三十日に及ぶ集中豪雨により(二八日三六ミリ、二九日九四ミリ……麻生町)水はけの悪い地域や霞ヶ浦、北浦の沿岸では次のような被害を受けました。

床下浸水七戸、町道破損延長一四五メートル、県道破損延長五九メートル、水田冠水一五五ヘクタール、浸水二二三ヘクタール……七月一日調査

このため、町では被害復旧対策をたて、防疫面では浸水家屋、便所及び井戸の消毒を実施し、各地区町道の部分的破損箇所一四五メートルには土羽打、盛土、敷砂、敷砂利等を施工します。

県に要望書を提出

たばこ作り増反と耕作

申込みは八月末までに

最近たばこの売行が予想外に伸び、これからの年を追って増加するものとみられます。

応募しよう国土の護り

自衛官試験 7月24日

陸海・空自衛官採用試験が七月二十四日潮来中学校で実施されます。希望をもたれる若い人を歓迎しています。

今次、災害に活躍した自衛隊員の華々しい活躍は新聞、ラジオ、テレビ等に発表され、今更ながら国土の護りに大切な貴重な存在であることは誰でも同感だろうと思います。この国土の護りを荷う人を國は募集しています。資格のある人は、どしどし応募しましょう。

昭和11、9、2、昭和18、9、1生れ

このため原料葉たばこも現在の耕作面積では不足になるとが明らかになり、この需給バランスを保つためには、三十七年以降数年間にわたって相当増反することが必要となつてきています。

専売公社潮来出張所では、来年七〇ヘクタールの増反を予定しており、現耕作者の増反は勿論、新規の耕作も歓迎しています。

またこの増反に対して専売公社では、いろいろな助成、その他優遇のめちを考へております。新規耕作を希望するものが相当ある模様です。申込みは八月末日までです。

なお麻生区域の根腐病発生地域にはヒックス種を耕作することになつていきます。

日本専売公社潮来出張所

今月の税

固定資産税 2期
7月31日まで

道路を守る月間

道路は広く美しく使おう

道路の正しいあり方、使い方について、道路関係機関と利用者が一協力して、道路愛護の慣習を高めるとともに、道路を広く美しく使うことを目標に7月10日から8月9日までこの運動を実施することになつていきます。

この実施要領は、次のような項目について行うことになり

- (1) 道路環境の整理
- (2) 道路汚損の防止
- (3) 道路標識の整備
- (4) 街燈の整備

みなでこの運動に協力しましょう。

建物には防火管理者を

消防法が改正になり、五十人以上の人がいる建物には、防火管理者をきめ届けでることになりました。

この建物とは、劇場、映画館、旅館、集会所、飲食店、病院工場、学校、事務所等で、きめられた大きな建物は消火器、非常警報設備、避難設備などの消防設備をしてください。

いままでの建物で、すぐでないものは、届出をすれば二年までは猶予されます。

この目的は火災予防に重点をおくため、罰則も相当重くなつています。例えば、防火管理者を定めなかつた者には三月以下の懲役又は五千円以下の罰金に処すなどとなつています。

お盆は八月中旬

すでにご承知のことと思いますが、お盆行事は、議会協議会、区長会、部落会などで決定しましたように八月十五日を中心として実施することになっています。

ご協力ありがとう

日赤募金目標額を突破

日赤事業資金募金には、各地区とも目標額を突破しましたこの事業にご協力いただきましたことに深くお礼申し上げますと共に、奉仕をお願いしました方々に感謝申し上げます

麻生地区	五四、九九〇円
太田地区	二六、五五〇円
大和地区	五五、二九〇円
小高地区	三六、三二〇円
行方地区	三一、三五〇円
計	二〇四、五〇〇円

日曜日の朝はラジオをかけて

私たちの身近に起つてくる社会問題について、毎週日曜日の朝、ラジオ、テレビを通して放送を行なつていきます。

私たちの生活と政治との結びつきについて、みなで一度考えてみるために、日曜日の朝は、ラジオ、テレビのスイッチをぜひ入れて、放送をきいてみましょう。

ラジオ

題は「話し合いのつどい」ニッポン放送の八時二〇分から一五分間、内容は週によつて違いますが、デスク・ジョッキー・ドラマ・録音構成の方法によつて放送されます。題は「くらしの気象台」日本

6月末日人口

	男	女	計	世帯数
麻生地区	2,823人	3,053人	5,876人	1,227
太田地区	1,127	1,169	2,296	396
大和地区	2,566	2,773	5,339	918
行方地区	1,316	1,426	2,742	499
小高地区	1,829	1,905	3,734	684
計	9,661	10,326	19,987	3,724

生活に役立つ 公明選挙



農作業にも

家庭にも

理由なき犯罪等防止に

「社会を明るくする運動」

毎年七月一日より一ヶ月間、法務省主唱のもとに「社会を明るくする運動」が実施され今年で十一回目にあたります。この運動の目的は、犯罪の予防と犯罪者の改心更生がどのように行われているかについて、広く一般社会の認識と理解を深め、これらの仕事に對し、より力づよい協力を得て、明るい社会を建設しようとするものであります。

現在の犯罪状況は、まことに心配事でありまして、兇悪粗暴な犯罪が激増し、しかも犯罪者の年齢が次第に低下してゆくとともに、集団化し、また理由なき犯罪が頻発している現状です。私たちは、この現実を正しく理解して、犯罪から社会を守るために、町ぐるみ、村ぐるみの運動を活動に展開しましょう。

日本脳炎の豫防接種

昭和33年生れの赤ちゃん

次の日と場所です昭和三三、一、一から三三、一二、三十一までの間に生れた赤ちゃんに日本脳炎の予防接種をしますから、母子手帳を持参しておでかけ下さい。

天王崎は招く

つゆあけはもうすぐ
子供たちは水を
まづっている

天王崎はみんなを
まづっている

むこうに

夢の浮島が

おおつめた

背中に

水しぶきが

水玉模様の

水帽子が

目にしみる



昭和33、4、2から
32、12、31までの
間に
生れた
赤ちゃん

一回			二回		
才月日	時間	場所	才月日	時間	場所
7、12	午後1、30~3	麻生公民館	7、19	午後1~3	麻生公民館
〃 12	3~4	小高小学校	〃 19		小高分館
〃 13	1、30~3	行方小学校	〃 20		行方分館
〃 17	1、30~3	大和オ一小	〃 24		大和出張所

「註」島並分は12日午後1、30分~2時までの間に行います

戦傷病者に
急行料金免除

戦傷病者に対して、年間の利用回数を制限して無料で国鉄に乘車できることになっていますが、七月一日から普通急行及び準急の料金が免除されることになりました。戦傷病者等の日本国有鉄道無

一回			二回		
才月日	時間	場所	才月日	時間	場所
7、5	午後1、30~3	麻生公民館	7、12	午後1、30~3	小高小学校
〃 6	〃 3~4	〃 〃 〃	〃 13	〃 3~4	〃 〃 〃
〃 7	〃 1、30~2	〃 〃 〃	〃 14	〃 1、30~2	〃 〃 〃
〃 10	〃 1、30~3	〃 〃 〃	〃 17	〃 1、30~3	〃 〃 〃
〃 11		〃 〃 〃	〃 18		〃 〃 〃
〃 12		〃 〃 〃	〃 19		〃 〃 〃

経口生ポリオワクチン
6歳未満の子には無料で

小児まひ(ポリオ)には万全の備えを

夏から秋にかけて、小児まひの最盛期が近づいてきました。すでに3歳までのお子様には、ソークワクチンによる予防接種が行なわれていますが、今回は経口ポリオワクチンを使って、年齢をあげ、全国いつせいに希望者に対してワクチンを授与することになりました。国際的にも、このワクチンを使って、流行を未然に防止した例が次々と報告されており、また、直接ワクチンによる事故はみられておりません。政府ではすでに1,300万人分の量を確保して6歳未満のお子様には全部、また6歳以上の方でも、ワクチンの量の許すかぎり、皆様の御希望に応じられるだけの用意をしております。

のむときの注意

つぎのような方は、のむと具合の悪いこともあります。

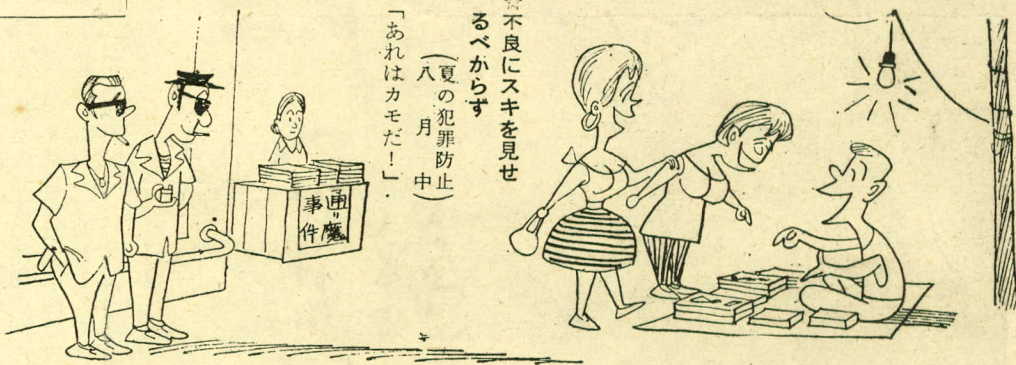
- (一) 重症の結核および心臓血管系の病人
- (ロ) 発熱、下痢などの急性の病気にかかっている人や、なおつて2週間たない人
- (ハ) 病後衰弱している人
- (ニ) 栄養障害の著しい人
- (ホ) 1週間以内にほかの予防接種を受けた人
- (ヘ) 抜歯や扁桃腺の手術などを受けたばかりの人
- (ト) その他、医師が不適当と考える病気にかかっている人

なお、授与の会場で医師が予診しますのでよく御相談下さい。

のむ方法のんだ後のこと

生ワクチンは年齢に応じて、ボンボンまたはシロツブのかたちで授与の会場であたえられます。のんだのち特に入浴を禁止したり、食事に注意する必要はありません。特別副作用のおそれはありませんが、何か変わったことでもあれば医師に御相談下さい。6歳未満の方は今回は無料です。

賃乗車等に関する法律によつて、都道府県が知事の発行した乗車券引換証を利用した乗車等であること。
但し一〇〇キロメートル以上の旅行で普通急行及び準急行を利用する場合であり、また戦傷病者と同乗する無賃乗車の介護者も免除されます。



☆不良にスキを見せるべからず
(夏の犯罪防止
八月月中旬)
「あれはカモだー」

もの知りのしおり

土用歳事記

ことしの土用うしの日(七月三十一日)になつていますが、この日はうなぎの厄日でもある。さてこの「土用」というのは、四季の雑節の一つで、暦の上で十八日を一期とする期間をいい、つぎのように一年に四度ある。

ことしは、立夏(五月六日)の前十八日が春土用、立秋(八月八日)の前、十八日が夏土用、立冬(十一月八日)の前十八日が秋土用、立春(二月六日)の前十八日が冬土用となり、この土用の初めを土用の入りという。

このように土用は四季にわたつてあるが、ふつう土用といえは夏の暑い土用を意味している。土用ぼし、土用見舞、土用休みに、土用うしの日とか、農家に関係の深い土用三郎などがあつて、このほか昔から伝えられる土用の「まじない」がいろいろあるようである。たとえば夏まじのする人は土用にはいる日に、小豆の生を一粒とにんにくの根を少し服用すると暑さにあてられないとか、また土用タマゴや土用日でもある。

子供に米俵をかつがせることは無理であるように電線のコードの太さにも制限があり、細いものは無理ができません。

また天井裏の電線とも構造が違いますから同じように電気は使えないのです。コードはご承知のように細い電線(0.18ミリメートルの太さ)丁度髪の毛の太さ位のもので30本でよつたものと、50本でよつたものと、0.26ミリメートルの太さを37本~70本でよつたものといろいろあります。普通ご家庭で使われているものは最初に書いた0.18ミリメートルの電線を30本によつたコードです。

知っておきたい電気の知識

コードやソケットと電気

電気の大きさは7アンペア(大体700W)までです。またコードはその先にソケットがついていますが、ソケットにも一定の電気以上は使えません。ソケットは6アンペア(大体600W)です。こうみえてくと天井から吊り下つているソケットからは電気釜やストーブなどにはよくないことがわかるでしょう。

ソケットから二又で電球と電熱器を使うと合計で600Wを越す場合もあるわけです。ソケットの600Wまではよいというのは最高を言っているのです。いつも最高を使うということは無理があります。腹八分目というように8割位のところで使うことがよいと思います。従つて電気釜、コタツ、アイロンなどのためにはコンセントという電線から直接の承口を作ることが安全ですし、休裁もよいわけです。